

次代を担う人材

日本の出生数は、2016年から3年連続で100万人を割り込み、2019年には1899年の統計開始以来、初めて90万人を下回った。今号では、2020年6月に日本建築士事務所協会連合会会長に就任した児玉耕二氏と、1級建築士試験最終合格者の過半数が受講している総合資格学院代表の岸隆司氏が、将来を見据えた建築界の人材の育成・確保について語り合う。

若者に職業として選択される業界に 子供のころから建築に触れる機会を

岸 2020年6月に行われた日事連の総会で会長に選任されました。就任から半年になります。改めて抱負をお聞かせください。

児玉 大学院修了後、久米設計に入社し、30年弱は建築設計の実務、その後10年余りは役員として会社経営に携わってきました。40年以上建築の世界にかかわっていると、建築界を次の時代にどうつなげ、発展させていくのかということを考えるようになり、6、7年ほど前から建築系団体の活動に身を投じています。2017年に東京都建築士事務所協会の会長を拝命し、2020年、約15,000社を構成員とする日事連の会長に選任されました。広く社会に理解される建築士事務所、建築士事務所協会を目指し、誠心誠意、会長の職務を全うする決意です。

岸 特に注力していく活動はございますか。

児玉 近年、建築離れと断言すると誤解があるかもしれませんが、建築設計の仕事は3K（きつい、危険、汚い）と言われる建設業の一つと思われがちで、若手が敬遠する傾向が見られます。建築士事務所の存立基盤を強固にし、建築士事務所の健全な発展、建築主の利益保護、公共福祉の増進への貢献という日事連本来の活動を継続していく上でも、建築設計という仕事の楽しさや働きがいを発信し、次代を担う人材を確保、育成していくことを事業の柱に位置づけています。

日事連としての人材育成は、業界人の育成であり、いわば建築設計という職業を目指す若手の発掘です。5年後、10年後を見据え、子供たちが建築設計に就きたいと思えるような職業にしていけるためには、進路を決める前の小学校、中学校の教育の中で、建築に触れるきっかけを与えることが肝要だと考えます。欧米では、初等教育で景観づくりや地域づくりなどを学ぶ授業が行われ、建築と社会とのつながりについて思考する環境が整っています。日本でも建築の授業をカリキュラムの中に組み込めれば理想ですが、現実的には難しく、日事連では、自治体の教育委員会や地域の学校に働きかけ、出前授業、

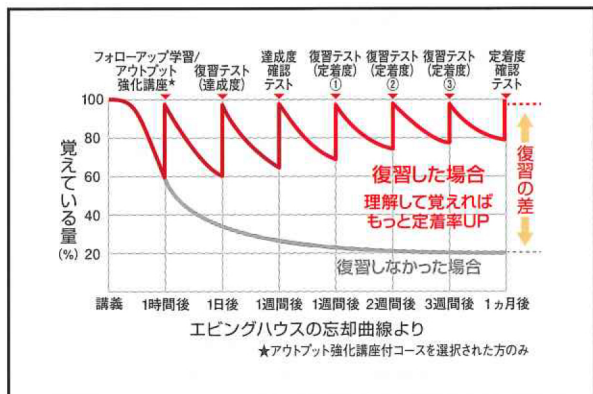
1級建築士資格の取得をサポート



株式会社 総合資格 代表取締役

岸 隆司 氏

(きし・たかし) 1950年鳥取県生まれ。73年関西大学卒。80年名古屋市に株式会社中部資格協会、87年東京に株式会社総合資格協会(現株式会社総合資格)を設立、代表取締役就任。2011年日本経済団体連合会加入。



短期記憶を長期記憶に変換し、
高得点に結びつける総合資格学院の学習システム

の育成・確保へ

体験学習などの機会を設けさせていただいています。同時に、建築に詳しい市民を育てていくことも必要です。市民が建築に対し厳しい目を持つことで、地域環境やまち並みが良くなります。一般市民向けに建築や景観まちづくりについての知識を認定する制度の実施なども面白いと思っています。

年々難しさ増す 1級建築士試験 効果的な学習方法が求められる

見玉 実際に建築の実務に携わるには、制度上、建築士資格が不可欠です。総合資格学院は建築士資格の取得支援を事業としていますが、受講生の成績はどのようになっていますか。

岸 2019年の1級建築士試験では、1年で学科・設計製図試験に合格したストレート合格者1,696人中、概ね3分の2の1,095人が当学院の受講生です。県によっては、ストレート合格者全員が、当学院の受講生だったところもあります。これを含めた全体の合格者も約6割を占めています。

見玉 総合資格学院の講習システムの特徴を説明してください。

岸 受講生の確実な合格に向けて最も効果的な規則正しいサイクルで学習するカリキュラムが特徴です。講義は毎回、その回の重要項目をチェックポイントとして明記したプレテストを解きながら実施します。受講生は自らが理解すべき課題を認識できる一方、講師は、受講生の理解度を細部までの確に把握しながら柔軟な指導が行えます。講習の終わりには、本試験レベルの演習テストや、その解答状況を踏まえた確認問題を実施し、当日の講義内容を確実に習得します。受講生の学習の進捗よく状況や講義の理解度、満足度などは「講習カルテ」で確認し、理解不足の箇所があれば、その日のうちに追加指導しています。受講生は自宅で復習テストを行い、毎週、このような講義と各種テストを繰り返すことで知識の定着、応用力の養成を図ります。エビングハウスの忘却曲線のように、日がたつにつれ忘れないよう、海馬に格納された知識を反復学習を行うことで長期記憶と

市民の建築への理解を高める



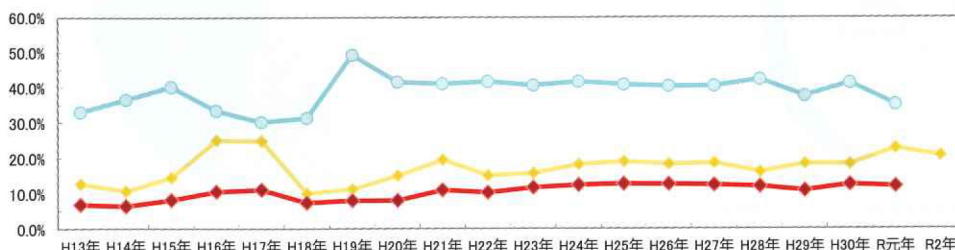
一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会 会長

見玉 耕二氏

(こだま・こうじ) 1951年宮崎県生まれ。76年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修了、久米建築事務所（現久米設計）入社。2008年取締役執行役員設計本部長、13年同副社長、20年顧問。17年東京都建築士事務所協会会長、20年日本建築士事務所協会連合会会長就任。

して定着させることが重要です。このような講習システムが評価され、1級建築士試験受験者数が減少傾向にある中でも当学院の受講生は増加傾向にあります。

見玉 総合資格学院には、目標となる合格者占有率を定め、合格するためにこなすべき受講システムが構築されているのですね。



1級建築士試験合格率推移

— 製図合格率
— 学科合格率
— 最終合格率

岸 2020年の学科試験受験者の3割程度が当学院の受講生で、その約7割が合格しました。組織設計事務所や建設会社、ハウスメーカーの中には、業務提携の形で当学院の講義を活用していただいている企業もあり、各業態の大手企業では、各社の学科試験合格者の約8割が当学院の受講生です。

1級建築士受験資格要件が緩和 大学卒業直後から受験が可能に

児玉 2020年から試験の前に求められていた実務経験が、試験の前後を問わず免許登録までに満たしていれば良いことになりました。実務経験の免許登録要件への変更により、大学卒業直後から1級建築士試験の受験が可能となりました。

岸 2020年の1級建築士学科試験は、2019年より5,000人多い約3万人が受験しました。学科試験合格者6,295人のうち10.6%の667人が23才以下で、卒業後まもなく受験している方が大勢いたことがわかります。20才代合計では60.7%で、30才代が、25.8%、40才以上が13.5%となっています。合格者全体に占める女性の割合も増えていて、2020年は25.4%で、その6割強が当学院当年度受講生でした。また、4月～6月の3カ月間の新入社員研修を1級建築士学科試験対策に位置づけ、当学院が受験対策講座を受け持たせていただいた企業もありました。会社からすれば、業務量が増えて受験勉強に時間を割く余裕がなくなる前に資格を取らせておきたいというのが本音でしょう。

児玉 今後、受験者の低年齢化が進むと思われます。教育関係者の中には、受験機会の早期化によって、大学が受験予備教育に偏るのではないかと懸念する方もいらっしゃいましたが、今のところ大きな問題になっていません。他の見方からすれば、受験生が2割程度増

えたことは、建築界にとっては有意義だったと思います。20年ほど前まで毎年7,000～8,000人だった1級建築士の合格者は、2019年は3,571人と半分以下にまで減少しています。

岸 数年来、学科試験では、耐震偽装事件やマンションの傾斜問題などを受け、構造、環境・設備について原理・原則まで踏み込んだ理解が問われる出題が増加し、内容的に非常に難しくなっており、直近11年間の学科、設計製図試験をあわせた最終合格率の平均は11.9%です。2次の設計製図試験では、計画の要点として構造や環境にかかわる個所の詳細説明が求められるなど、確認申請レベルの図面でないと合格できないのが実情です（右頁参照）。試験問題をつくる方も大変でしょうが、当学院にとっても、受験対策としての確に傾向を読み取り、受験生がオールラウンドな知識と技量を習得できるよう講座内容の充実が求められています。

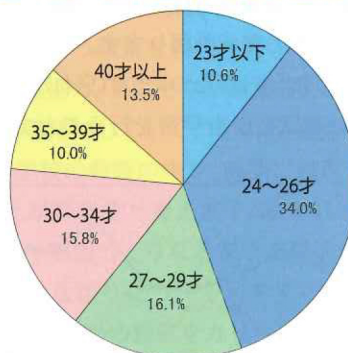
児玉 専門分化が進む中で、構造も設備も、さらに施工、監理もすべて理解しなければならない建築士資格の是非を問う声もありますが、建築設計に携わる以上、資格が最初のハードルとしての基本要件だと認識しています。

岸 最近、文系でも1級建築士試験の受験要件を満たす学部・学科があったり、理系でもAO・推薦で入学できたりするため、一般受験で理系に入学した学生との間で、数学の能力に乖離が見られるようになりました。また女子大の住居系学科では、木構造は勉強するのですが、それ以外のS、RC、SRCの構造体は卒業単位の必須科目ではないなど、構造、設備の知識が不十分な卒業生もいます。当学院ではそうした学部・学科の卒業生にも対応した、構造・設備についての基礎知識から1級建築士試験の合格に必要な計算力まで習得させる講習メニューを提供しています。

2020年度 20才代学科試験合格者占有率



2020年度 学科試験合格者年齢別内訳



全国の20才代学科試験合格者中の当学院当年度受講生 3,153名 / 1,895名
※上記実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。
※20才代合格者数は、(公財)建築技術教育普及センターの発表に基づき算出。<2020年9月8日18:00現在>

問題用紙 (現在) 2020年 (R02)

1 A3×2倍! A2サイズ

「課題文」の文字数が圧倒的に増え、検討する「情報量」も多くなりました。受験生は、読解力とともに、得られた情報を的確に整理する力が求められています。

令和2年 1級建築士試験「設計製図の試験」問題用紙

Table with 2 columns: 設計条件 (Design Conditions) and 設計課題 (Design Task) for the 2020 exam. It lists various room requirements and their specifications.

Table with 2 columns: 設備等の計画 (Equipment Planning) and 設備等の仕様 (Equipment Specifications). It details requirements for elevators, stairs, and other building services.

要求室表の「室」は、最低限表現すべきものとして要求され、段抜き部分に『その他介護に必要な室等は、適切に計画する』と明示されました。受験生は建物用途の理解が不可欠となり、建築ボリュームの中で、計画可能な必要な室・スペースを自ら判断して計画する力を試されています。

2020本試験 課題文 (復元)より

1999年 (H11)

1999 exam problem paper showing a site plan and a table of room requirements. The table lists room types and their approximate areas.

2011年 (H23)

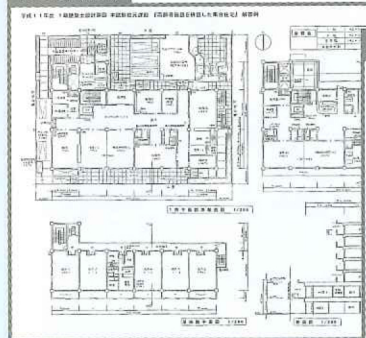
2011 exam problem paper showing a site plan and a table of room requirements. The table lists room types and their approximate areas.

1級建築士設計製図試験 比較

近年の試験傾向として、「課題文」の情報量の多さに伴い、記述量や作図量も多くなってきている。1999年と2011年と現在の出題を比較しても、課題文の密度の違いが一目瞭然である。

- 1 問題用紙 (課題文) の情報量が增大
- 2 「大括り」の床面積設定と必要な室等を適切に計画する自由度の高さ
- 3 より具体的な設備計画・構造計画の要求
- 4 イメージ図必須の計画の要点記述
- 5 建築基準法令遵守の計画

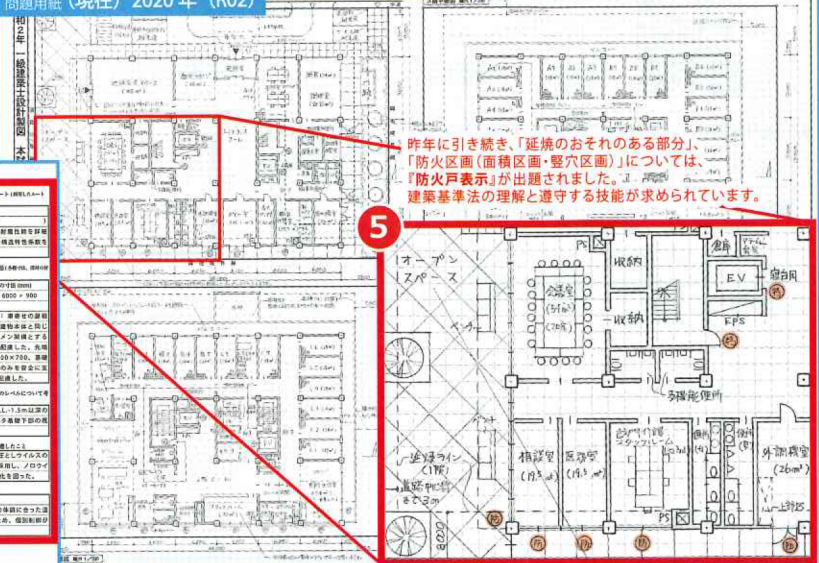
1999年 (H11)



2011年 (H23)



問題用紙 (現在) 2020年 (R02)



問題用紙 (現在) 2020年 (R02)

1 建築設計 2 設備計画 3 設備計画 (設備計画) 【参考例】

4 設備計画 (設備計画) 【参考例】

昨年に引き続き、「延焼のおそれのある部分」、「防火区画 (面積区画・整穴区画)」については、「防火戸表示」が出題されました。建築基準法の理解と遵守する技能が求められています。

▶ 2021年1月号に続く

お問い合わせはこちら



東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 22F
TEL.03-3340-2810 https://www.shikaku.co.jp